

行 っ て こー わ い 会 っ て こー わ い

「安井稲荷神社『初午祭』」 はつうま

豊作を祈って
鶴吉地区で続く伝承行事

No. 90

2月の最初の午の日の夕暮れ。今年も、安井稲荷神社＝鶴吉＝では、恒例の伝承行事「初午祭」が始まります。

神事が執り行われ、太鼓の音が鳴り響くと、その傍らで火がたかれます。迎え火で田の神を祭って、豊作を祈るためです。この初午祭は、稲荷神社の祭礼で全国の系列の神社で行われているものですが、火をたくのは珍しいといえます。

祭りに先立ち、神社内に飾るしめ縄づくりも行われました。「毎年7～8人が集まって作っています。今年は、ちょうど雪の降った寒い日です」と話すのは、今年の初午祭を仕切った松田允良さんです。「もともと安井の組が行っていた行事ですが、今では安井と賀佐の世話人が交代で行事を行い、愛護部、婦人部や消防団など多くの人に協力してもらっています」と話す松田さん。戦中や戦後は途絶えたものの、昭和30年ころまでは行われた初午祭。昭和50年代に復活してからは、伝統を継承しようと、多くの人の手を借りながら現在まで続けられています。

祭りの最後には、愛護部、婦人部の人たちが作ったおにぎりを食べ、豊作を祈りました。寒い冬を越えた後、鶴吉地区には今年も青々とした田園風景が広がることでしょう。



1 多くの人が見守りながら、火がたかれる
2 新調されたしめ縄が飾られた境内

▼編集後記

先日、全国的に有名な内子町と、鹿児島県霧島市の広報担当者の話を聞く機会がありました。

話の中で、最も印象に残ったのが、その地域の強みを生かして、コンセプトを出すということでした。広報紙における松前町の強みは、町の狭さだともいえます。狭いからこそ、逆に、声が集まりやすく、すぐに取材に飛んで行けます。その強みを意識して、広報紙を作りたいです。
(松田)

「ちょっと疲れただけだ。ちよつと休めば、すぐ治る」

からだやこころに疲労を感じたとき、自己診断して済ませてしまっている人はいませんか？

自分の「大丈夫。大したことはない」という思い込みは、怖いものです。今回の特集でチェック項目でたくさん該当したり、普段の生活で「不安」に感じたりしている人は、すぐに行動に移して、「安心」につなげられるようにしましょう。(久保)

Proud! Japan

※日本文化の発展を支援しよう

広告

正社員募集!

介護付有料老人ホーム 笑歩会 松前

正・准看護師

介護職員

栄養士

パート可・定年70歳

【応募】・未経験者の方も、まずは気軽にお電話ください。
・松前の施設以外も有り(勤務地等応相談)

(株)アコンプリシー笑歩会

〒790-0952 松山市朝生田町六丁目2-5

☎(089) 921-0201 (求人担当迄)



有料広告募集中

掲載場所 裏表紙の最下段
広告料 20,000円/枠(1カ月)
大きさ 縦40ミリ×横60ミリ
カラー フルカラー

問 総務課広報情報係 ☎ 985-4132